

社会資本総合整備計画 目標達成型パッケージの事後評価 令和4年3月31日

対象事業	5 道路利用者の安全かつ円滑な道路交通を確保する社会資本整備（社総交）		
対象事業の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）	対象事業地域	白石市（宮城県）
対象事業の目的	誰もが安全・安心で暮らせる地域を目指し、医療、福祉施設、公共施設等へのアクセスを改善し、住みよい地域づくりを支援するための社会資本整備を行う。		
計画の成果目標（定量的指標）	① 周辺施設利用者の安全確保の拡大（人）		
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
① 周辺施設利用者の安全確保の拡大（人）	2,727人	6,868人	7,631人

事後評価

1. 要素事業の進捗状況

番号	路線名	事業内容	進捗状況	事業費
①	(1) 鎌先1号線	現道拡幅 L=0.5km	H31完了	200 百万円
②	(他) 明兵田通り線	現道拡幅 L=0.8km	H31完了	146 百万円
			合計	346 百万円

2. 事業効果の発現状況

①成果目標に関連する要素事業の効果の発現状況

道路拡幅工事に伴い、狭隘な道路や曲線部が多い道路が解消され、通行の安全確保及び市街地までのアクセスが向上を図りました。また、緊急車両の通行が困難であった状況が改善され、地域住民の社会基盤が整備されました。

②成果目標の達成状況

長期目標地 (H31末目標)	7,933人	目標値の精査による実績値の減少
長期実績値 (H31末実績値)	7,631人	

3. 整備事例

市道鎌先1号線

整備前



整備後



3. 整備事例

市道明兵田通り線

整備前



整備後

